

海風さんちの 提督さん





きたか...

バ...

提督！
御用は！
なんででしょうか...？

うむ...

君には
つらい思いを
させると思うが...

構いませんっ！
どんな任務でも
提督の為に
やりぬいて見せますっ！

尊敬する提督の司令
何としてでも
成功させるわっ



浜風さんちの
提督さん

! ?

うむ…

なんと
いう
素晴らしい
兵装…!!

ムニッ

50…
いや…
60デニールか…!!

ひあっ…

え？
何これ？
どういうこと？
任務の話じゃないの？
いみわかんないし！

む

い

ちょ……っ？
提督……っ？

へ……
兵装じゃ……っ

ビクッ

いやあ前々から
浜風の兵装は
素晴らしいと
思っていたのだ

この臀部の兵装の
てかりが実に美しい

そんなに……っ
お尻グニグニ
されると……っ

じう

むー

実に
素晴らしいぞ
浜風！



はあ……っ!?

そんは……!!

や……っ

はあ……っ

ちよっ……
てい……

まっ……て

浜風……



スッ

是非その兵装で
擦らせて
もらえないだろうか？



この人
ヘンタイだわ……

ああ……

おお……
これは
素晴らしい……っ

すまないね……

わかった……

でも……

提督の命令は
絶対……!!

キッ

提督が喜んで
もらえるのなら……っ

おんがっ

おお……っ
お尻の
弾力がストッキングに
良いスベスベ感を
与えてくれて……っ

すっ
素晴らしいぞっ
浜風……っ

にゅちゅ

耐えてみせる……っ

は……っ

いゅちゅ



にゃぷ

にゃぷ

ていうか
そんなに……っ
擦られたら……っ

にゃぷ

にゃぷ

アソコに
当たって……っ

おお……っ
出る……っ

うう……
汚れてしまった……

はー、

はー、

……

あんなに
尊敬してたのに……

ていうか
イってしまった……

ちよつと
気持ち良かった……
かも……

ゴ

ゴ

ゴ

こうなったら……

提督……っ

お話がありますっ！



せ……
責任……？

ここまできたら
提督には責任
をとってもらいます



そうですっ



提督に……

ド

駄目です



は……
浜風……一体何を……
もう良いんだが……



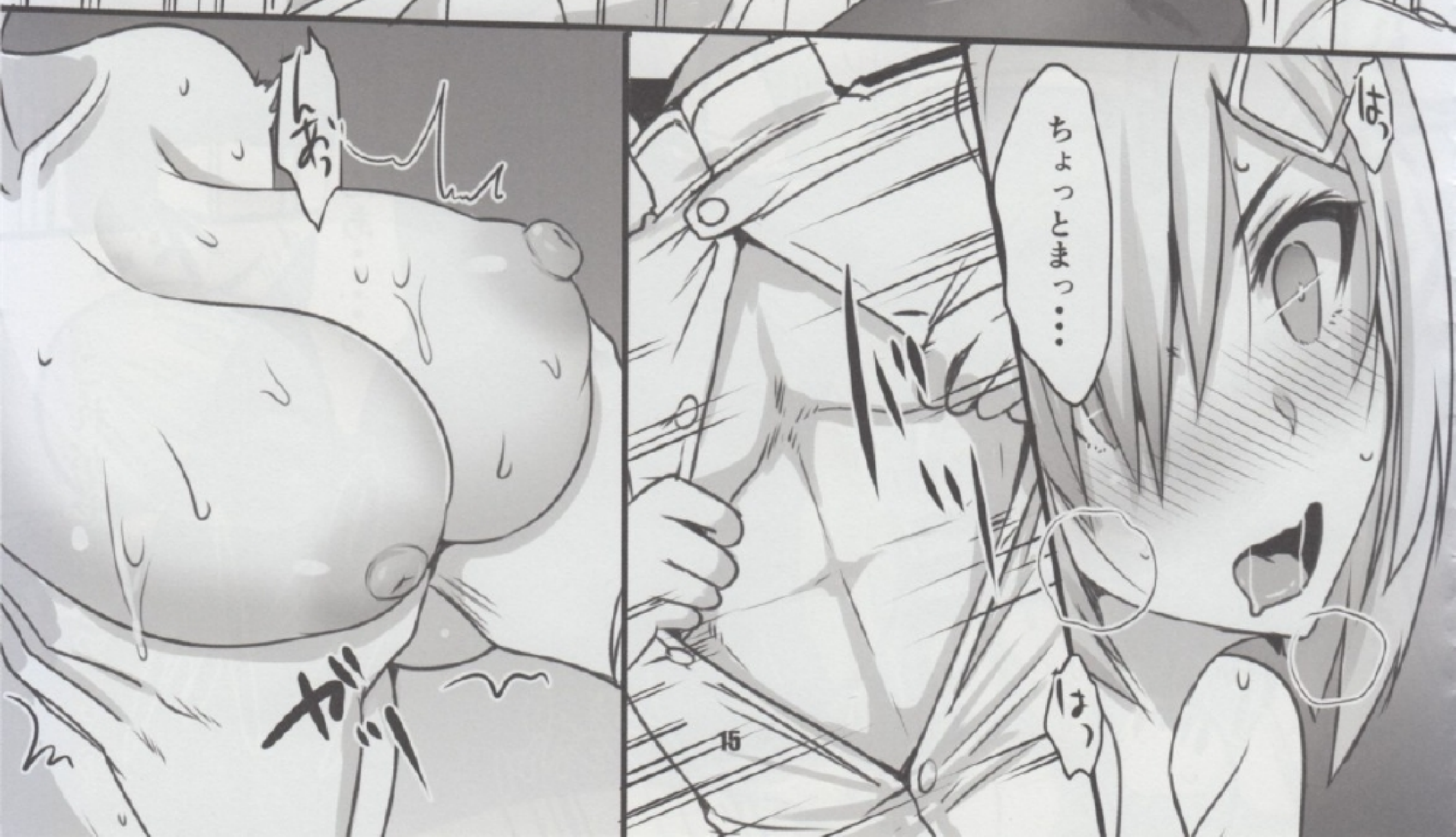
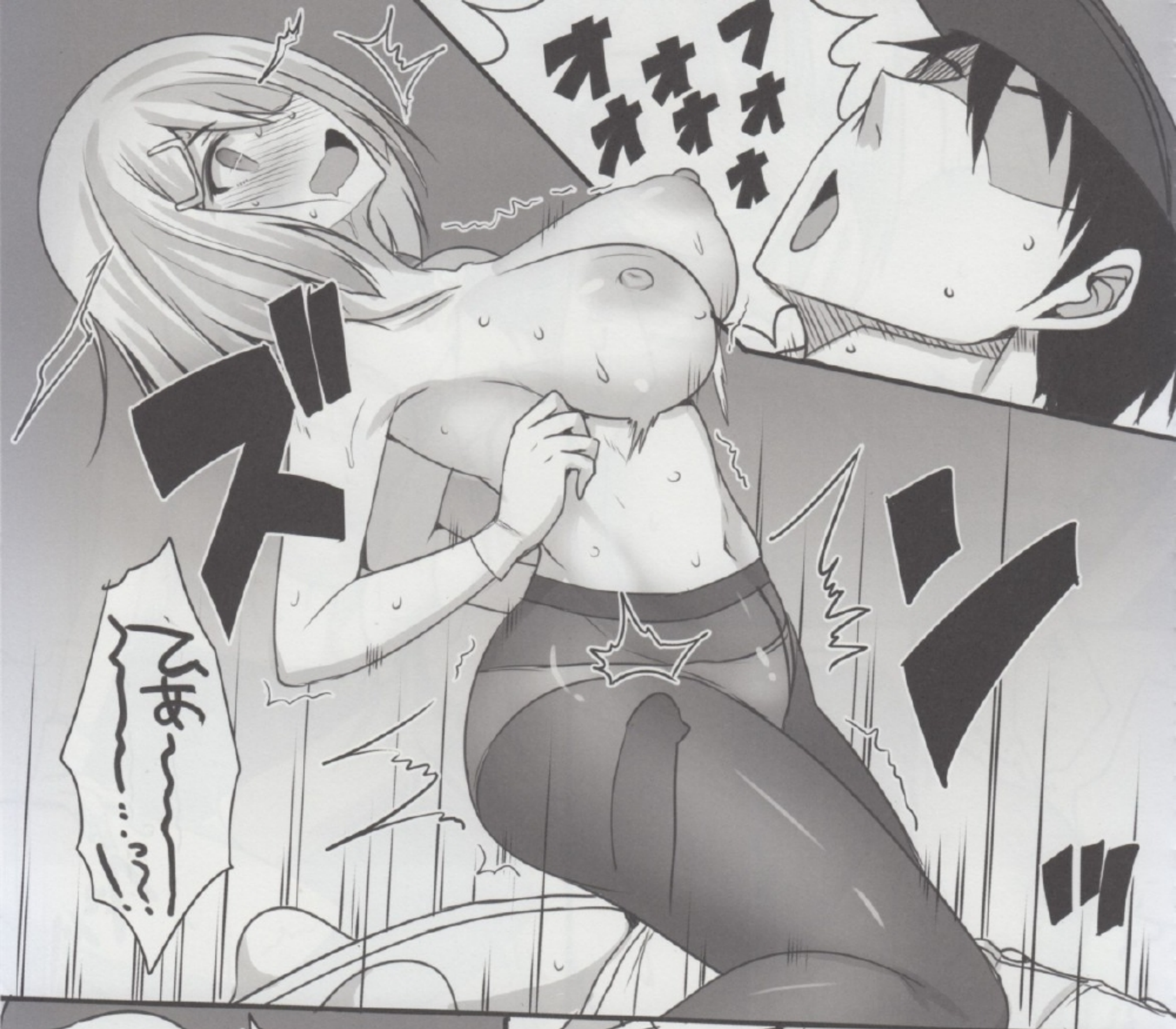


入ったあ……っ

は……

はわあ……っ

ふ……っ
ふ……っ
ふ……っ

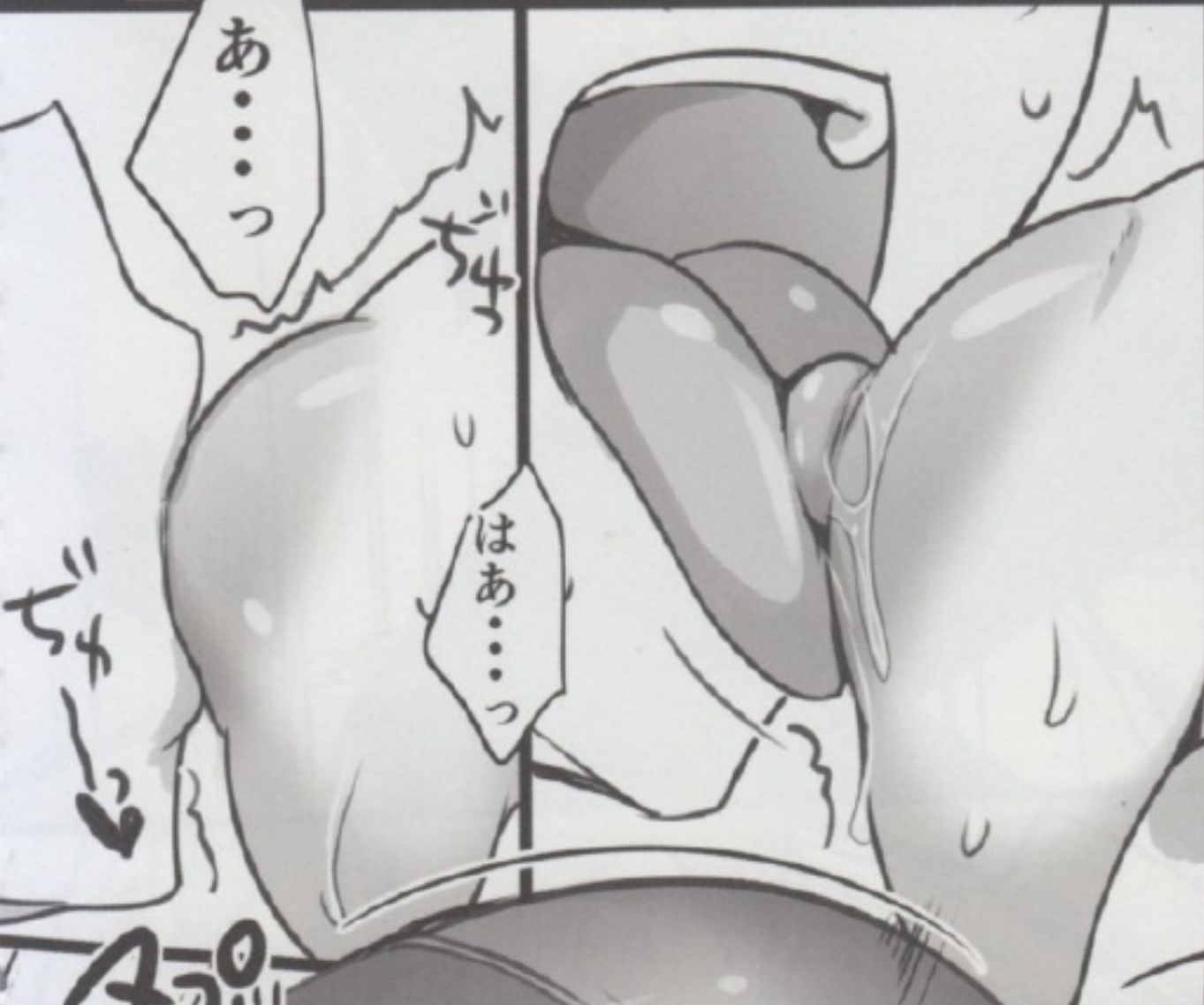




激し……っ

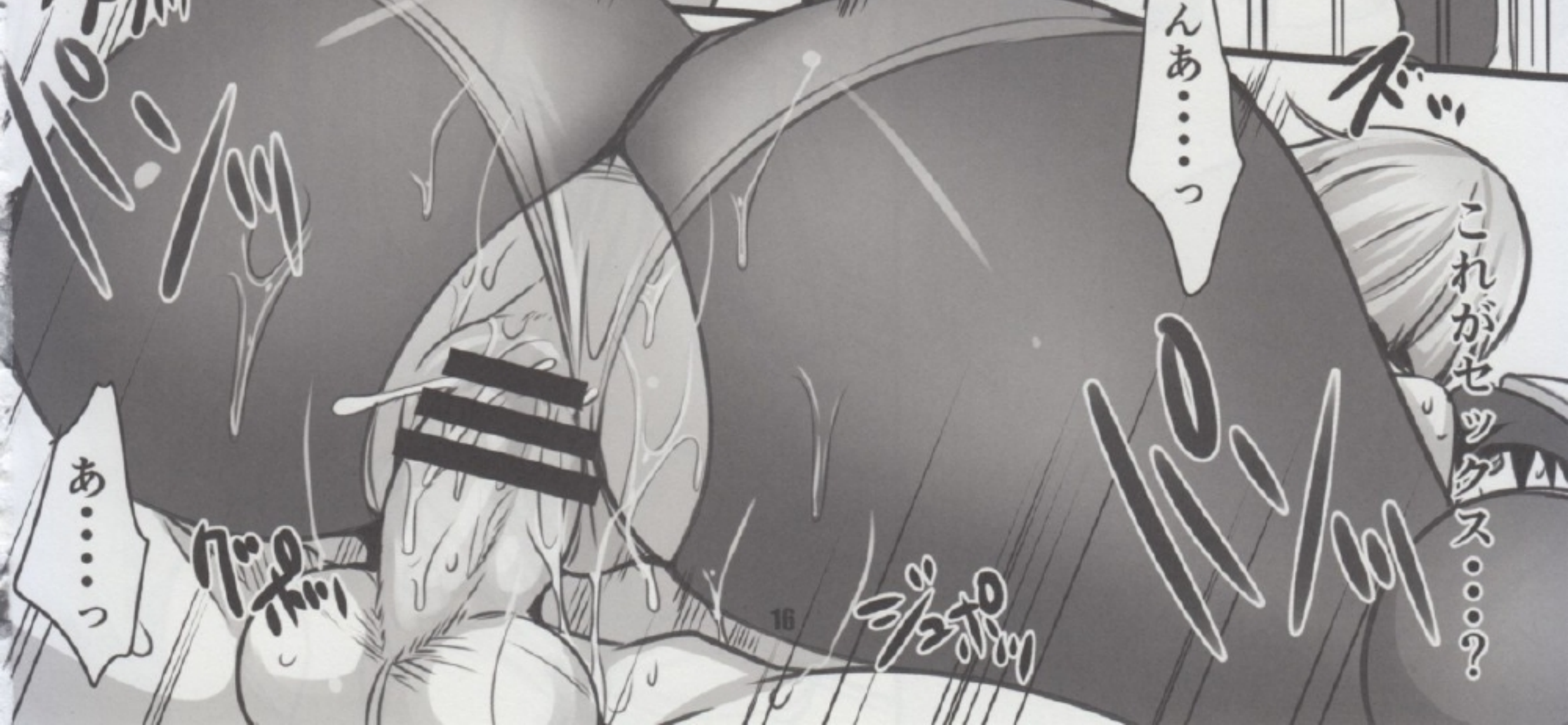


そ……っ
そんな……っ



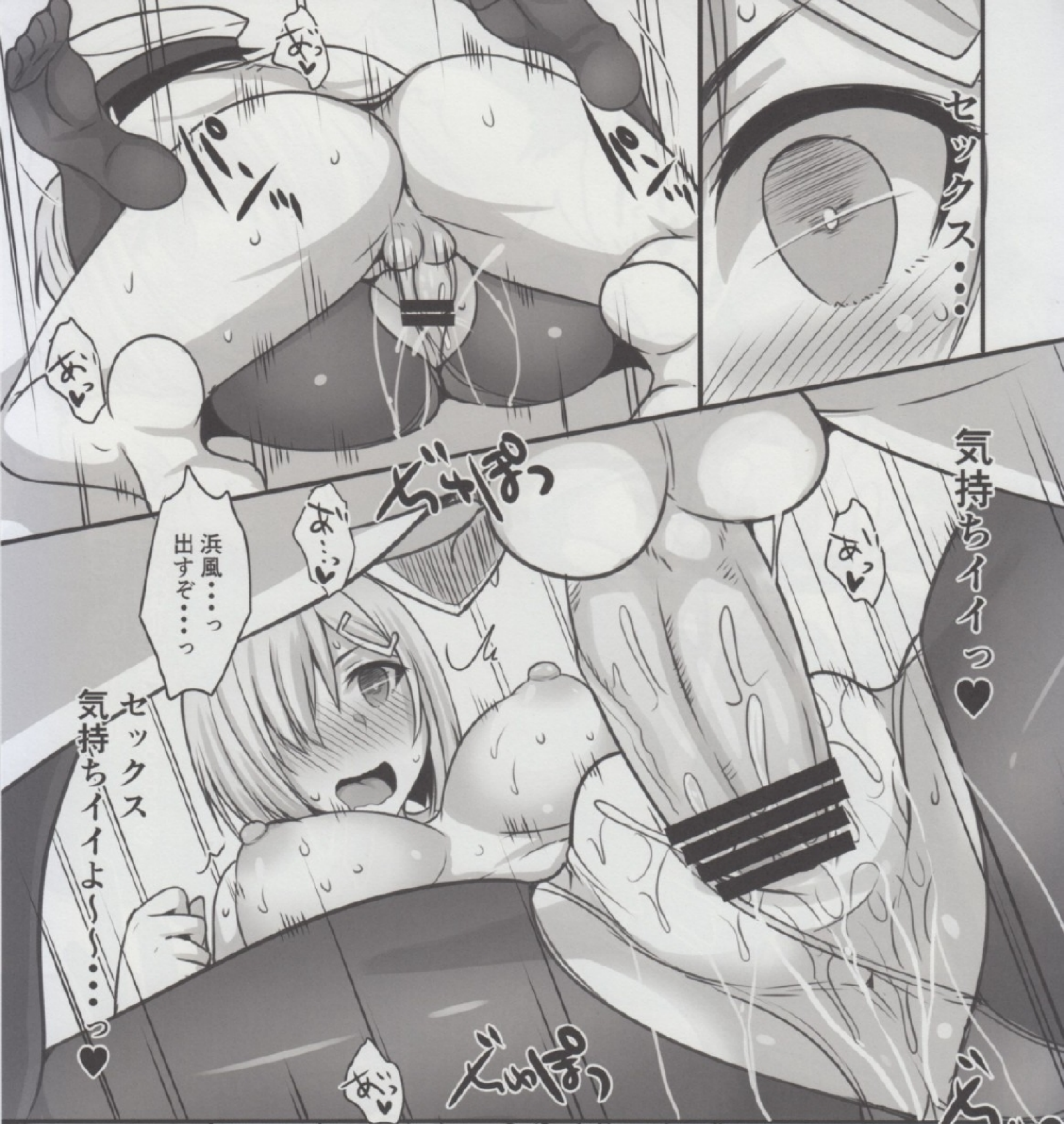
あ……っ

はあ……っ



んあ……っ

これがセツクス……？



セックス……

気持ちいいっ♡

ぐわん

浜風……っ
出すぞ……っ

セックス
気持ちいいより……っ♡

ぐわん

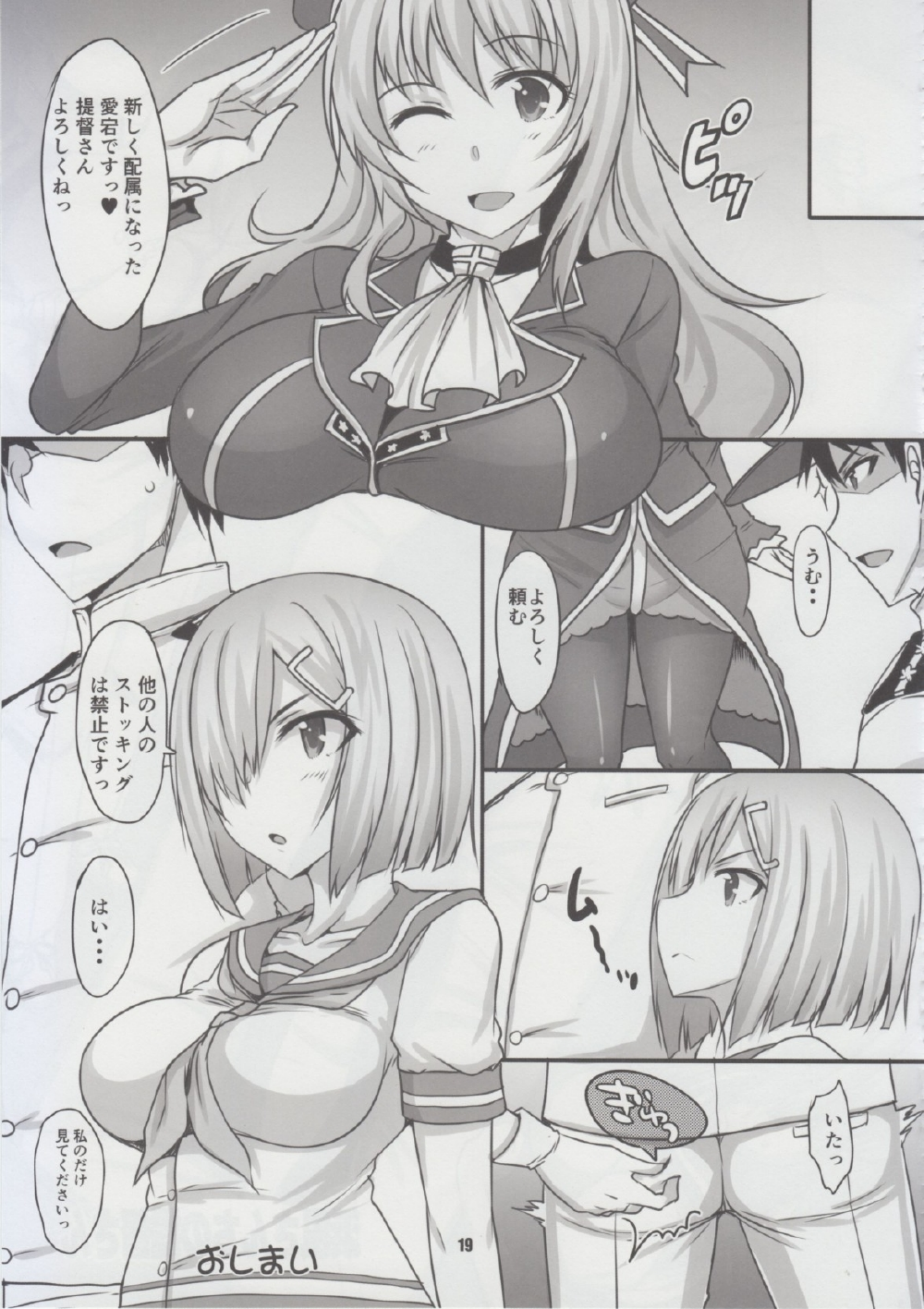
ぐわん



はい……っ♡
てーとくのせーしっ♡
出してくらさいっ♡



提督のせーし
受精してる……っ



新しく配属になった
愛宕ですっ♥
提督さん
よろしくねっ

ピョッ

うむ…

よろしく
頼む

他の人の
ストッキング
は禁止ですっ

はい…

私のだけ
見てくださいっ

おしまい



浜風さんちの提督さん

しよーがないですねえ
提督は……♡
ほらっ
びゅーびゅー
せーし出しちやってイイんですよ♡

ほらっ
何回も出しちゃって
下さいっ
全部飲んであげますからっ♡





もっとっ...♡
もっと押し付けるように
てゝとくのせゝし
出しちゃってくださいっ...♡

ビュルル...

ビュルル...

ビュッ

あとかき

どうもどうも、四条定史です。
浜風がなかなかおちんちんにきましたので
艦これ本となりました。

前の艦これ本がこども提督だったんで
その続編にしようかとも思ったんですけど
丁度商業でショタ物書いてたんで
飽きそうで普通の提督にしちゃいました。
まあちょっとだけ普通じゃないですけど。

最近はandroid版とか出てきて
ちょっと便利になってますね。
まあ僕は家からほとんど出ないんで
(出られないともいう)
PCで良いんですけど・・・



最近の絵について

最近はモノクロ漫画ばかりです。
で、今回の同人表紙で久々にカラー絵描きました。
近頃の塗り技術の進み具合が半端無くて
全然ついていけない感じがあります。

もっと塗りの練習をせねば……
あとイラストも……
ていうか漫画も……
全部やないか〜い。

まあそんな感じで手にとって下さった方々、
ほんとにありがとうございました！

また是非次の本でもよろしくお願いします！

四条 定史



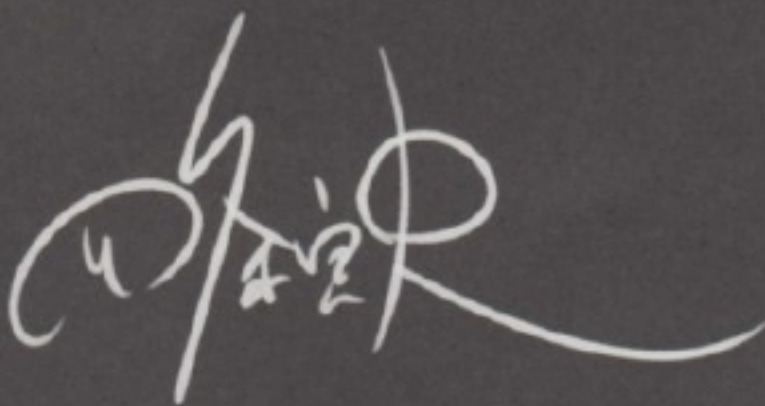
おくづけ

2016.8.14
浜風さんちの提督さん

—執筆—
四条 定史

—印刷所—
トム出版

<http://shijyo.sakura.ne.jp/>
sadafumi@shijyo.sakura.ne.jp

A stylized, handwritten signature in white ink, likely belonging to the author, Sadafumi Yoda. The signature is fluid and cursive, with a long horizontal stroke extending to the right.



Comic Market 90
2016 Summer
Sadafumi Shijou presents